



でんこんぼん

1.

1月の納税

- 固定資産税……………第4期
- 国民健康保険税……………第10期
- 国民年金……………第10期
- 保育料……………1月分

年末・年始の休日診療

- 日曜診療（午前9時～正午）
 - ☑成人健康センター（法坂）
（急患に限る）
- 年末年始の休日診療
 - ☑成人健康センター（法坂）
 - ☑12月29、30、31日
1月1、2、3日
午前9時～11時30分

今月の表紙

ことしは巳年。それにちなんで若草保育園のみなさんから、表紙につかうへびの絵をかいてもらいました。去年の竜と違い実在するへびなので、どんな絵ができあがるか楽しみにしていました。予想どおり、色とりどりのへびくんが勢ぞろい。とぐろをまいたもの、土の中で冬眠しているものなどさまざま。「園外保育のときなどにへびを見つけると、しっかりと観察させました」という保育さんの言葉通りの力作ぞろいでした。割バシに綿をまき、墨をつけてかき、クレヨンで色をつけたという凝ったものです。

放水訓練は、千谷沢消防小屋附近



6

建設工事・測量等の入札参加資格審査申請は早目に!

町が執行する建設工事や測量等の入札参加資格審査申請の時期が迫っておりますので、事前に準備を進められるようお願いいたします。なお、提出にあたっては次の点にご留意ください。

1. 受付期間……………2月1日から2月末日まで
2. 提出先……………小国町役場総務課
3. 申請書の様式……………新潟県様式又は統一様式
4. 有効期間……………2年間（昭和64年5月1日～昭和66年4月30日）
5. 留意事項
 - (1) 入札参加資格審査申請書と経営事項審査結果通知書は、かならず分冊のこと。
 - (2) 建設工事に係る資格審査の申請書類
 - 様式1 一般競争（指名競争）参加資格審査申請書（建設工事）
 - 様式2 経営事項審査結果通知書の写し
 - 様式3 工事経歴書
 - 様式4 営業所一覧表
 - 様式5 適格組合証明書（組合であって証明を受けているもの）
 - 様式6 建設共同企業体協定書の写し（同企業体として申請するもの）
 - (3) 測量等（測量・建設コンサルタント等）に係る資格審査の申請書類
 - 様式1 一般競争（指名競争）参加資格審査申請書（測量・建設コンサルタント等）
 - 様式2 経営規模等総括表
 - 様式3 登録証明書等
 - 様式4 測量等実績調書
 - 様式5 技術者経歴書
 - 様式6 営業経歴書
 - 様式7 登記簿謄本（法人の場合）又は身元証明書（個人の場合）
 - 様式8 財務諸表類
 - (4) 添付書類＝建設業許可証明書・建設業退職金共済事業加入履行証明願又は、未加入申立書・経営事項計算票
※町内業者は納税証明書の添付を省略します。
 - (5) 内容は正確を期すること。

1日1円の安い会費で見舞金は最高100万円

交通災害共済に家族そろって加入しましょう。会費は1人1年間350円。見舞金は2万円～100万円まで、その治療日数によって支払われます。

現在、町民の9割以上の方々が加入しており、62年度中に事故にあわれて見舞金の給付を受けた方は40人、総計195万円が支払われています。

加入したい方、事故にあわれた方のご相談ください。

役場総務課 ☎95-3111
※治療日数の7日未満のものや、違反等があったものは支払われない場合もあります。

新春囲碁将棋大会のご案内

- ◎日時…1月22日(日)
午前9時～午後4時
- ◎会場…就業改善センター
- ◎参加料…800円
（ただし、小・中・高校生無料）
- ◎賞品、昼食用意してあります。
- ◎申込みは、1月14日(土)までに教委へ（☎95-3111）
- ◆囲碁の部
 - ・Aグループ（有段者クラス）
 - ・Bグループ（無段者クラス）
- ◆将棋の部
 - ・Aグループ（高校生・一般）
 - ・Bグループ（小・中学生）

編集室

広報おぐに1月号をお届けします。旧年中はなにかとお世話になりました。'89年も「広報おぐに」にご声援をよろしくお願いたします。

1/1 No.237

1989年1月1日発行（毎月15日発行）

発行 小国町役場（〒949-152 新潟県刈羽郡小国町法坂七九三）
企画編集 総務課庶務係 ☎0258(95)3111
印刷 小千谷市位下印刷

新潟県小国町

広報

おぐに

迎春

1989年 1/1号 No.237



「ことしはへび年」 はらみやこちゃん作品（若草保育園・6歳）

新年のごあいさつ

小国町長 牧野功平

初春にあたり、町民のみなさまのご健康とご多幸をお祈りし、新しい年にあたってのごあいさつを申し上げます。

日頃、町づくりのためにいただいております温かいご理解、ご協力に対しまして、心から感謝いたしております。

忙中に過ぎ去った1988年をふりかえってみますと、米・農産物をめぐる外圧風の強まりや円高固定、企業活動の活況、税制改革、リクルート問題。外には新政権発足の韓国・米大統領選挙や新たな軍縮平和の動きなど世界は大きく動いており、新しい年へのさらなる期待の大なるものもあります。

町に目を転ずればいろんな「顔」がありました。父なる山、八石山。母なる川、渋海川。みどりの風がわたる夏の昼。八石おろしの冬の夜。自然とともに生き生きと暮らす人々の姿がありました。

町史に残るニュースとして、農協

のカントリーエレベーター着工、芸術村会館等のオープン、法末小の閉校と上小国小との統合開校、合併による新生・小国農協のスタート、地域バイタリティ事業着手、民間使節のスイス訪問、スポーツ・文化等の交流事業、8月の町長・町議選挙等1年間にはたくさんの動きがありました。地域おこしの知恵は自分たちの手で、地域資源をさぐり「1町1心の町づくり」を考えた取組みはさらに続けられています。

産業、経済をめぐる情勢は複雑ですが、年末に発表された経済見通しでは、内需の着実な拡大とゆるやかな円高で4パーセント台の経済成長が予想されています。

編成中の国の新年度予算は財政改革、内需拡大型といわれています。いぜんとして地方負担の増は変わりありません。国県に大ききたよらざるをえない当町にとって、さらに効率のよい行財政運営につとめなければならぬと考えておるところです。



雪に強い町づくりは「克雪宣言」にあるように雪国小国の悲願であります。「光と緑と愛に満ちた小国」を町づくりのテーマに、地域資源の活用と産業おこし、若者定住と所得の拡大、安全快適な生活環境と健康、豊かな心と人づくりなど課題は山積しております。本年は診療所・教員住宅の建設、下小国小のグランド整備などが計画されております。

先祖代々、諸先輩方が築き上げてきた「ふるさと小国町」。四季の彩りとともに育まれてきた伝統、文化。これら郷の財産を後世に伝えてゆくことは私たちの大切な使命であると考えます。今後ともみなさまの変わらざるご教導とご叱正をお願いいたすとともに、ご健勝をお祈り申し上げます。ごあいさついたします。

新年のごあいさつ

小国町議会議員 大橋義治

新年をお健やかに迎えのことに存じます。去る八月小国町議会議員の改選に当り小国町議会議員の重責を賜り、身に余る光栄と存じますとともに、身の引締る思いがいたします。もとより浅学非才の私ではありますが、自重自戒をいたし与えられた職務に精励いたす決意であります。何卒町民各位のご理解を賜ります様切にお願い申し上げます。現今の地方自治をとりまく社会状況は、誠に厳しいものがあります。過疎対策の現況では、現行の過疎地域振興特別措置法が失効する昭和65年4月1日以降の、過疎対策のあり方を考えるため、過疎地域の将来の人口に関する推計がなされ、課題が提起されております。推計結果によればここ当分鈍化傾向を示していた人口減少率が、再び悪化傾向に転じ、過疎地域の人口減少が加速してゆくものと思われ、このため非過疎地域への人口集中が進み、地域格差が更に拡大して行くことが懸念される状況に

あります。これは第一に、過疎地域において若年者層のかかなりの部分が流出するという現象が、構造的なものとなっていること。第二に15才～49才の年齢階層が著しく減少し、人口の再生産機能が低下しつつあること。第三に高齢化の一層の進展のため人口の自然減少が着実に拡大しつつあること。当町に於いては広報おぐにで過疎防衛で過疎対策事業の積極的対応が紹介されております。その努力は高く評価されなければなりません。しかし雇用の増大、住民福祉の向上、地域格差の是正への寄与という法の目的が達成されたと断言することは、慎重にならざるをえない現状であります。過疎地域がかかえている問題点は、第一に地域の担い手となるべき若い人材の確保を計るため就業機会の確保を中心とする若者の定住促進を図ること。第二に高齢者のための医療福祉、生きがい対策の一層の推進が計られることとあります。多極分散型国土形成を目標に掲げ、



あらためて地方の活性化、地方の定住条件の改善が必要であるとした第四次全国総合開発計画を推進するための基本法として、多極分散型国土形成法が成立されました。当町にとって個性ある町おこし・人づくりを基本理念として掲げ、すべての町民の英知と力を結集し、町民自らの手づくりの町を目指し温もりのある町政の推進を図るとしているこの政策遂行の手段こそ、過疎地域振興特別措置法の一層の拡充強化であります。同時に豪雪寒冷という厳しい自然条件の制約下にある産業基盤の充実と、潜在的発展力を十二分に生かし利雪交流など新しい施策を含めた総合的な対策を推進し、活力にあふれた地域づくりに執行当局と力を合せ努力いたしてまいります。町民各位のご多幸を心からご祈念申し上げます。

永年の尽力をたたえ

町功労表彰者決定

(順不同・敬称略)

●功労表彰

池原 辰一 (60歳、押切) 町議会議員12年

永見 恒太 (77歳、下村) 町議会議員12年

山崎 正三 (74歳、法坂) 町議会議員12年

町では表彰条例により永年にわたって町のために尽くされた方々に対し、町功労者として表彰し、その功績をたたえることにしています。

今年は12回目として、次の方々を表彰することになりました。

表彰式は1月5日(木)の名刺交換会の席上行われます。

高橋実さんのVTR

草の根の国際交流

～スイス・ロマンモティエを訪ねて

第12回柏崎刈羽視聴覚教材研究大会で、小国町太郎丸の高橋実さんの作品が「視聴覚作品の部」で優秀賞を受賞しました。

この大会は、「教育機器利用の輪を広げよう」と柏崎刈羽の学校教育、社会教育関係者らが集まり毎年開催。スライドやVTR、OHPなど視聴覚教材としての作品を募集し、優れたものを表彰しています。

高橋さんの作品は、ことし6月民

が優秀賞に

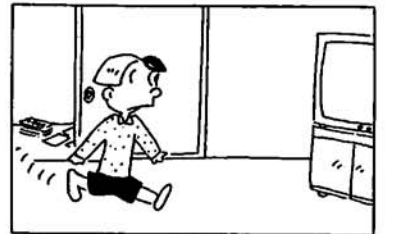
柏崎刈羽視聴覚教材研究大会

間使節団の一員として、スイスの姉妹都市を訪れたときのもので柏崎に通って編集をしたという力作。

VTRの作品では2年前に、小国町が町制施行30周年のとき製作した「小国の四季」が入賞しています。

さわやか君

西村 宗



新潟県史刊行のご案内

— 予約募集中 —

立県100年の記念事業として、編さんを進めている「新潟県史」は、昨年度に続いて64年3月に2巻が刊行されます。

県史全37巻のうち36巻が刊行終了となります。

●昭和63年度刊行巻の頒布価格
別編1 年表・索引 3,700円
別編2 資料所在目録 4,400円
(分売可・送料別)

●申込み先
〒950 新潟市新光町4番地1
新潟県総務部県史編さん室
☎代025-285-5511 (内)2101

●申込み方法
官製はがきに住所、氏名、購入巻数、冊名、公私用別、電話番号を明記して申込みを。

第2回おぐに雪まつり

写真展作品募集

「第2回おぐに雪まつり」が3月に計画され、このほど実行委員会がつくられ準備が進められています。雪像コンテスト、雪遊びなど楽しいメニューがわんさと練られてます。「くらしと雪のパネル展」もその一つ。写真作品の募集を次のとおり行います。これから撮ってもまにあいますよ。

課題部門

●テーマ 「雪」、「冬のくらし」
●四ツ切以上、全紙以内。額縁つき又はパネル表装。白黒、カラー組写真も額、パネルに入れること。

●締切 3月4日(土)
●詳しくは「おぐに雪まつり事務局」へ(役場内☎95-3111)

写真による

おらたのドンドン焼き展

ことしの雪まつりでは、各集落で行われている「ドンドン焼き」を写真で紹介したいと計画しています。

作品のできより「ドンドン焼き」のようすがよくわかる写真を集落単位で応募ください。

テーマ「おらたのドンドン焼き」

各集落にフィルムを贈呈しますので撮影後事務局へ提出ください。大きく伸ばして展示します。

●締切り 2月20日(月)
●詳しくは「おぐに雪まつり事務局」へ(役場内☎95-3111)



おぐに雪まつり 3月12日(日)

決まりました！ あなたの選んだ、私の選んだ 小国町5大ニュース

「広報おぐに」11月号でみなさんから募集しました「昭和63年小国町5大ニュース」に、遠く出稼先からのものをはじめ65通の応募をいただきました。ご協力ありがとうございました。

集計は1位5点、2位4点、3位3点、4位2点、5位1点の総合得点方式で行いました。

1位には、8月に行われた町長町議選挙、「牧野功平氏無投票で5選。新町議20名も決まる」が、246点でダントツ。2位には、6月に着工し、そびえるサイロが目立ってきた「カントリーエレベーター建設着工」145点。3位「芸術村会館など3つの館がオープン」、4位「法末小と上小国小統合。新校舎も完成」、5位「上小国農協と小国農協が合併」。

3、4、5位は昨年度からの継続ニュースとなっています。

出てきたニュースは23件。1位から4位までは100点以上の高得点でした。

ことしはピッタリ正解賞が出ました。たった1人。下村の山崎勲さん、大変おめでとうございます。後日、賞品を贈呈いたします。

順位が違ってても5大ニュースすべてに該当された方は4人おりました。

参考までに6位以下のニュースは次のとおりです。

- 6位……61点
「第1回おぐに雪まつり」
- 7位……59点
「手づくりイカダの渋海川川下り」

1位……246点 町長選で牧野功平氏無投票で5選。新町議20名も決まる

8月2日告示、投票日8月7日で執行された小国町長・小国町議会議員一般選挙。町長選は現職の牧野功平氏が無投票で5選。定数が20人になった町議選には、24人が立候補。即日開票の結果、新人5人、現職15人の新町議が誕生しました。



2位……145点 カントリーエレベーター 建設着工

6月に事業主体小国農協で着工された「カントリーエレベーター」

新町地内、小国盆地の中央に大きなサイロがそびえています。総事業費約8億3,900万円。国庫の補助をうけ、ことし8月から使用を開始。規模は3,000t処理。



- 8位……48点
「民間使節、国際姉妹都市ロマンモティエを訪問」
- 9位……19点
「韓国から花嫁さん」
- 10位……14点
「スイスから建築デザイナーのビトー・ベルチンさん来町」
「みんなの声」コーナーでは、「広報おぐに」への、ご意見、ご提言などをいただきました。今後編集の中に生かしていきたいと考えています。

- ・法末小学校閉校式（20日）
- ・第1回おぐに雪まつりを開催（21日）

- 4月
・法末小と上小国小が統合、開校式を行う。新校舎も完成（1日）
- ・芸術村現地友の会が文化誌「へんなか」を創刊（1日）

- 2月
・おもいのほか小雪。最高積雪は208cm（18日）

- 3月
・小国農協と上小国農協が合併し「小国農協」としてスタート（1日）
- ・町議会で「克雪宣言決議」（18日）

3位……121点

芸術村会館など3つの館がオープン

山野田集落に空き家を改造して館」の3つの建物が完成。5月4、5日オープニングフェスティバルが「国際交流の館」「小国和紙の館」が開かれました。



4位……115点 法末小と上小国小統合。新校舎も完成



法末小は112年の校史に幕をひき上小国小と統合。統合校・上小国小は4月1日、完成したばかりの新校舎で開校式を行いました。



小国農業協同組合

- ・地域パイタリティ育成事業でステークハウス建設に着手（1日）
- ・町助役に長谷川孝氏就任（1日）
- ・春祭に太郎丸集落で「小国義民伝」を上演（16日）
- ・下村集落で鯉のぼり100匹を上げ話題になる（16日）
- ・柏高小国分校で「交通安全宣言」（27日）

- 5月
・芸術村会館オープニングフェスティバル「五月の風」を開催（4～5日）
- ・4,000株の花を植えフラワーロードをつくる（27日）
- ・3保育園に幼年消防クラブができる（下旬）

ふり返る 昭和63年

- 12月
・克雪宣言塔を町内4カ所に設置し、入選標語を掲示
- 11月
・おぐに秋まつり（3日）
- ・初雪を観測（11日）
- ・地域おこし講演会（13日）
- 10月
・東京・中野区に小国産錦鯉をプレゼント（1日）
- ・サトイモやミョウガの花があちこちで咲く
- ・横沢地区集落高齢者活動館が完成（10日）
- ・冬期シルバーアットホーム完成（14日）
- 9月
・改選後の町議会で議長に大橋義治氏、副議長に布施和男氏就任（6日）
- ・中曽根橋架替工事着手（9日）
- ・小国中運動会に全校で風船を上げる。月末に山形県等に届いたと連絡がある。（14日）
- ・運動公園野球場に夜間照明施設が完成（17日）
- 8月
・スイスから建築デザイナーのビトー・ベルチンさん来町。2カ月間山野田で創作活動を行う。（2日）
- ・町長・町議選執行。牧野功平氏無投票で5選。新町議20名も決まる。（7日）
- ・サマーフェスティバルで「手作りイカダ」による渋海川川下りを行う（14日）
- ・渋海川シンポジウム（28日）
- ・小国町の村おこしを映画にと、岩波映画が撮影に来町（25～28日）
- 7月
・町立上小国診療所に金子吉一先生着任（1日）
- ・夏期スポーツ等合宿盛況。立大野球部などことしも来町。（下旬～8月上旬）
- 6月
・町民体育大会で「克雪宣言」を行う（12日）
- ・民間使節・スイス・ロマンモティエを親善訪問（18～25日）

ふり返る 昭和63年

- 1月
・野ウサギ、カラス退治に今冬もキツネを採用（18日）
- ・真冬のウドが話題になる

- 2月
・おもいのほか小雪。最高積雪は208cm（18日）

- 3月
・小国農協と上小国農協が合併し「小国農協」としてスタート（1日）
- ・町議会で「克雪宣言決議」（18日）

- ・法末小学校閉校式（20日）
- ・第1回おぐに雪まつりを開催（21日）

- 4月
・法末小と上小国小が統合、開校式を行う。新校舎も完成（1日）
- ・芸術村現地友の会が文化誌「へんなか」を創刊（1日）

- ・地域パイタリティ育成事業でステークハウス建設に着手（1日）
- ・町助役に長谷川孝氏就任（1日）
- ・春祭に太郎丸集落で「小国義民伝」を上演（16日）
- ・下村集落で鯉のぼり100匹を上げ話題になる（16日）
- ・柏高小国分校で「交通安全宣言」（27日）

- 5月
・芸術村会館オープニングフェスティバル「五月の風」を開催（4～5日）
- ・4,000株の花を植えフラワーロードをつくる（27日）
- ・3保育園に幼年消防クラブができる（下旬）

- 6月
・町民体育大会で「克雪宣言」を行う（12日）
- ・民間使節・スイス・ロマンモティエを親善訪問（18～25日）